



民生委員・児童委員の主な活動

(相談・支援、訪問・見守り、地域福祉活動、調査実態把握、会議やイベントの参加等)

○相談支援活動○

相談に応じて情報提供や必要な支援が受けられるよう、行政や専門機関への「つなぎ」役を担います。



相談・支援の例

- ・家族が認知症かもしれない
・介護保険サービスを利用したい → 地域包括支援センターなどを紹介
- ・障がいがあるので災害時の避難が不安 → 本人の了解のもと行政等の関係機関や自治会と情報共有
- ・うつ病があるので、子育てが不安
・子どもの発育・発達に不安 → 行政や、保健センター等相談機関へつなぐ、子育てサロンの紹介等
- ・不登校ぎみの児童を見守ってほしい → 親・学校等と情報共有しつつ子どもを見守る
- ・生活が厳しい状況に陥っている → 困窮制度等の利用について、行政や社会福祉協議会の窓口を紹介

民生委員・児童委員がお困りごとのお力になれるかもしれません。私たちには**守秘義務があります**。安心してご相談ください。

民生委員・児童委員のマークについて

民生委員・児童委員のマークは、幸せの芽生えを示す四つ葉のクローバーを背景に、民生委員を示す「み」の文字と児童委員を示す双葉を組み合わせています。さらに、平和の象徴である鳩の形を取り入れ、地域住民への愛情と奉仕の精神を表現しています。



広報部会

部会長 前山 昌三

- 堀田 義夫 滝谷 眞輔 道端 克彦
- 米倉 洋子 直海 幸男 河村眞由美
- 松浦 晴美

編集後記

今回、昨年12月に任命された新メンバーにより編集した第2号の発刊に至りました。メンバーも心新たに地域の皆さまのご理解とご協力を得るべく、活動してまいります。本誌が私たちの活動を広く知っていただき、皆様と私たちを「つなぐ」架け橋となれば幸いです。

(前山)

ご存知ですか？
民生委員・児童委員は、**地域住民と行政・専門機関への「つなぎ」役**です

- 行政とのつながり**
専門機関へのつなぎ
お出かけ支援券の配布
除雪支援申請補助等
- 地域とのつながり**
学校、保育園、子育て支援センター、地域づくり協議会、老人クラブ等
- 社会福祉協議会とのつながり**
社協での活動
高齢者サロン
災害ボランティア等
- 委員として**
相談支援、見守り活動
定例会、研修会参加等

山梨県笛吹市との交換民協
一日民生委員活動(福光地域)
南砺市民生委員児童委員大会



ご挨拶
会長 得能 金市

地域住民の皆様、そして日頃より民生委員・児童委員の活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。昨年12月に一斉改選が行われ、当協議会は新たな顔ぶれで活動を開始いたしました。今回、委員定数は1名増え、総勢156名となりました。これは、地域福祉への期待の表れと受け止めております。私たちは地域からの温かい推薦をいただき、多岐にわたる経験や知識を持つ方々を委員としてお迎えできました。皆様に私たちの活動を知っていただくことで、地域をより良くする熱意と住民に寄り添う心をお持ちの、地域をよく知る方々からの推薦が、さらに増えることを期待しております。そうすることで、個々の委員の活動負担を軽減し、よりきめ細やかな支援に繋がると考えております。

また、委員一人ひとりが地域の方々に寄り添い、丁寧なコミュニケーションを心がけることは何よりも大切です。常に学び、地域との信頼関係を築きながら、より良い支援を提供していくための資質向上に、協議会としても力を入れてまいります。高齢化や孤立など、地域の課題が複雑化する中、民生委員・児童委員は、皆様の身近な相談相手として、行政と住民をつなぐパイプ役として、日々地域を駆け巡っております。今年度も、委員一同、誰もが安心して暮らせる温かい地域社会の実現に向け、精一杯尽力してまいります。この広報を通じて、私たちの活動に関心をお持ちいただければ幸いです。皆様のご理解とご支援を心よりお願い申し上げます。私の挨拶とさせていただきます。

民生委員・児童委員、主任児童委員とは？

地域住民を見守り、身近な相談相手として困りごとに寄り添います。相談に応じて、必要な支援が受けられるよう、専門機関や行政への「つなぎ役」を担う厚生労働大臣から委嘱された、地域の身近なボランティアです。

南砺市民生委員児童委員協議会について

市内には8つの法定単位民児協があり、現在156名の民生委員・児童委員(うち児童福祉を専門に扱う主任児童委員13名を含む)が活動しています。任期は3年間です。

各地域民児協 活動紹介

福光地域



【児童福祉部会】 音楽療法体験

委員活動充実のため地域・高齢・児童の3部会に分かれて研鑽中!!

【研修会】 令和7年8月28日～8月30日 宮崎市・鹿児島市を訪問、交流研修を実施



8月28日 宮崎市との交換民協
両民協の共通課題や相反する意見を聞き見識を深めました。今後の活動に活かしていきます!



8月30日 桜島
京都大学火山防災研究センター長 中道治久氏(城端地域出身)のお話を聞く機会にも恵まれました。



南砺市主任児童委員会

支えよう子どもたちの 健やかな育ち

令和7年度

日付	内容
6/2	見学 みやの森カフェ・フリースクール(砺波市)、本開発公園(射水市)
9/2	研修 こども家庭センターについて
12/8	研修 主任児童委員の制度と役割について
3/2	活動の総括・次年度の事業計画について

県主催研修や講座に参加



フリースクール



写真は、第1回の様子です。

福野地域



大阪市中央区民児協との 交流研修会(令和7年9月24日)

(1) 外国籍住民・被保護世帯
(2) 見守り活動・子育て支援
についてグループ討議を行い、南砺市においても少しずつではあるが外国人労働者が増えてきておりその対応について大変参考になりました。

活動事例集の作成 令和7年8月21日
各自の3年間の活動事例を記載し「事例集」としてまとめ、他地区の方や後任の方の参考にしてもらう目的で作成しました。



障がい者施設の
訪問研修 令和7年8月21日
障がい者施設の実態を見学し課題等を把握する事ができました。



住民から困りごとの相談が寄せられれば、地域の方と一緒に訪問するなど、困りごとに寄り添いながら活動をしています。



城端地域



城端地域の定例会では、事例検討や意見交換を通して委員相互の交流や相談の機会を設けています。

平地域

能登半島地震被災地視察・珠洲市民生委員児童委員協議会との交流研修会

民生委員としての災害時の活動や復興への取り組みについて勉強しました。



井口地域



地域の方々が安心して暮らせるよう、私たち民生委員と地域福祉推進委員の連携は不可欠です。そこで、活動への共通理解を深めることを目的に、合同研修会を開催しました。

【研修内容】
第1回：民生委員と地域福祉推進員の「役割と連携」をテーマに、居場所づくり等の講演を聞き、意見交換を行いました。
第2回：「守ろう 支えよう こころの健康 こころを支えるために～私たちにできること～」心の問題は他人に知られたくないという思いが強いので、些細なことにも耳を傾け、ありのままを受け止めることの重要性を学びました。

上平地域

第1回 令和7年4月18日(金) 上平交流センターにて
内容

- 講演会「減塩について」
講師：上平診療所常勤医 腰塚 医師
- 研修：ケアネット活動事業の取り組みについて

第2回 令和7年12月2日(火) 上平交流センターにて
内容

- 研修会「認知症対象者への理解」
講師：特別養護老人ホームやすらぎ荘居宅介護支援事務所職員
- グループ別意見交換
- 冬季集落サロンの実施について、など。



写真は、第1回の様子です。

私たちの活動は多岐にわたります

地域の見守りや相談支援はもちろん、食生活改善推進員との配食サービス協力、敬老祝い品のお届けも行っています。また、防災訓練や秋の新そば祭りといった地域行事に積極的に参加・協力。利賀学舎やささゆり保育園の行事・会議にも加わり、子育て支援や児童の健全育成にも力を入れています。
さらに、昨年は任期満了を前に研修旅行を実施し、兵庫県城崎温泉で日頃の労を癒し、来期への活力を養いました。

